

【朝日】水路に犬の頭部 29 個 食肉業者「処分困り、捨てた」 [12/16]:<http://www.asahi.com/national/update/1216/TKY200512160307.html>

16日午後1時50分ごろ、東京都葛飾区小菅1丁目の東京拘置所近くを流れる水路に、犬とみられる動物の頭部が大量に捨てられているのを通行人がを見つけ、近くの交番に届けた。警視庁亀有署が調べていたところ、現場近くの食肉業者の男性（82）が名乗り出て、「処分に困り、コイのえさになると思って捨てた」と認めたため、同署は廃棄物処理法違反とみて容疑が固まり次第、書類送検する。

調べでは、この業者は10月20日午後9時ごろ、仕入れたものの売れ残った食用犬の頭部を2回にわたって水路に投棄したという。見つかったのは29個の成犬の首で、一部は白骨化していた。

業者は8年ほど前に中国から食用犬肉を輸入しはじめ、中国料理店などに卸していたという。これまでは売れ残ったものは有料ゴミとして出していたが、苦情が出るようになり、処分に困って水路に捨ててしまったらしい。

どうやら在日で近所の人に迷惑をかけてばかりでとんでもない人だったようです。